

2019年度第39期大雪山講座「ひぐま大学」講座一覧

項目	実施	名称	主な講座内容・ 講座ルート・ 行動時間帯・ 登山時間距離	学習
入学式	5月19日(日)	第39期入学式	<p>▶内容…入学式(ひぐま大学の概要と歩み、フィールド講座と室内セミナーの実施要領、参加申し込みと費用の支払い、紀要の説明) その他(スタッフ紹介、顔写真の撮影)</p> <p>▶学習…安全登山の心得(装備、基礎技術、事故防止など) 室内セミナー(第6講座)</p>	
			<p>時間帯 13:00~17:00</p> <p>会場 神楽公民館</p>	
6講座	5月26日(日)	神居古潭・神居岩	<p>▶見所…神居古潭は、溪谷の兩岸に様々な変成岩が露出し、川底には褶曲地形や甌穴群が見られる珍しい場所です。神居岩をはじめ、数多くのアイヌ伝説が残る地形を訪ねます。*現地集合です。</p> <p>▶行程…旭川=神居古潭~登山口~神居岩(233m)~散策路コース(時計回り)~登山口<<周回>></p>	
			<p>時間帯 9:00~15:00</p> <p>登山 約2km・約1.5時間</p>	
特別講座	6月23日(日)	ピンネシリ	<p>▶見所…増毛山地の南半分を占める樺戸山地。古い時代に堆積した砂岩・泥岩・火砕岩からなる丘陵性山地に、突出した堅牢な岩の山ピンネシリを訪ねます。すばらしい眺望とともに北海道の生い立ちを学びます。</p> <p>▶行程…旭川=新十津川=登山口~稜線コル~ピンネシリ(1100m)<<往復>></p>	
			<p>時間帯 6:00~18:00</p> <p>登山 約11km・約5.5時間</p>	
第7講座	7月21日(日)	旭岳・裾合平	<p>▶見所…大雪山で最も新しく最も高い山・旭岳に登りその生い立ちを探ります。豊かな伏流水や豊富な温泉を生み山麓に様々な恵みをもたらしている旭岳の自然について学びましょう。山頂の御鉢平カルデラも必見。</p> <p>▶行程…旭川=旭岳温泉=姿見駅~旭岳(2191m)~間宮岳(2185m)~裾合平~姿見駅<<周回>></p>	
			<p>時間帯 5:00~18:00</p> <p>登山 約12km・約7時間</p>	
第8講座	8月25日(日)	上ホロ山・十勝岳	<p>▶見所…ダイナミックな火山活動を展開している十勝岳連峰を縦走し、その火山の成り立ちを学びます。噴火と火砕流がつくる地形、泥流跡地の回復植生、強風がつくる風食ノッチなどを観察します。</p> <p>▶行程…旭川=望岳台~十勝岳(2077m)~上ホロかメットク山(1920m)~十勝岳温泉<<縦走>></p>	
			<p>時間帯 5:00~19:00</p> <p>登山 約12km・約8時間</p>	
第9講座	9月8日(日)	緑岳	<p>▶見所…ハイマツの緑とウラジロナナカマドの深紅、ダケカンバの黄色がコラボする緑岳の秋を楽しみます。山頂から白雲岳や高根ヶ原を展望し、大雪山の成り立ちを学習します。東大雪をはじめ、斜里岳や知床連山の遠望ができます。</p> <p>▶行程…旭川=高原温泉~展望台~第一花園・第二花園~緑岳(2019.5m)~緑岳稜線<<往復>></p>	
			<p>時間帯 5:00~19:00</p> <p>登山 約9km・約7.5時間</p>	

修学旅行	10月12・13日	支笏湖イチャン山	<p>▶見所…紅葉に染まる支笏湖とサケの遡上する千歳川を見学します。支笏湖や樽前山を生み出した支笏火山について学びます。イチャンコッペ山に登って、知られざる絶景も堪能します。天気により樽前山へ変更も。</p> <p>▶行程…旭川=支笏湖=R453 登山口～稜線(外輪山)～H789M 地点～イチャンコッペ山(828.7m)《往復》</p>		10月9日(水)
	時間帯	6:00～翌 18:00	登山	約7km・約4時間	
夏山を語る集い	11月13日(水)	夏山を語る	<p>▶内容…夏の講座が終了したところで、それまでの講座のスライド等を見ながら、夏山の反省と意見交換会を行います。お弁当やお酒も出て受講者・スタッフの親睦会も兼ねています。講座で大変だったこと、改善してほしいこと、次年度の講座の要望など、自由に語り合う集いです。</p>		
	時間帯	18:00～21:00	会場	神楽公民館	
第10講座	2月16日(日)	中鶴根山	<p>▶見所…旭川市の自然公園・21世紀の森をスノーシューで散策します。積雪・着雪がつくる冬の造形やアニマルトラッキングを楽しみます。中鶴根山頂にある高さ21mの展望台からは、白銀に輝く愛別岳や旭岳などが一望できます。気温によってはダイヤモンドダストも。</p> <p>▶行程…旭川=21世紀の森～中鶴根山(678m)《往復》</p>		2月12日(水)
	時間帯	8:00～15:00	登山	約3km・約3時間	
卒業式	3月14日(土)	卒業・修了	<p>▶内容…卒業式(卒業証書・修了証書・特別卒業証書・皆勤賞の授与、卒業生・来賓メッセージ)に引き続いて、楽しい祝賀会(ミニ演奏会、祝賀会、講座スライド、オークション、メッセージ、校歌斉唱)があります。中でもオークションは毎年好評です。</p> <p>▶紀要…「カムイミントラ」第39号発行</p>		
	時間帯	17:00～21:00	会場	扇松園(高砂台)	
開講の趣旨	<p>大雪山講座「ひぐま大学」は、大雪山系を主なフィールドに、四季を通じて実施される市民のための自然観察講座です。北海道の高峰が集まる大雪山国立公園の山々を登って、大自然の成り立ちや営み、そこに生きる動植物や地形などについて学び、このかけがえのない恵み豊かな自然をよりよい姿で次世代にひきつぐことを願って開かれています。</p> <p>開講から38年が経ち、受講者数はすでに2000名(延べ)を超えました。すばらしい自然とすてきな人々との感動的な出会いを求めて、たくさんの皆さんが参加して下さることを願っています。</p>				
実施要領	<p>【1】講座は2年制で、毎年フィールド講座3講座以上の出席が必要です。1年で修了、2年で卒業です。(修了証書・卒業証書が授与されます)</p> <p>【2】講座には登山経験のあるスタッフが同行し安全を期しますが、原則として登山行動は自己責任です。</p> <p>【3】室内セミナーは、フィールド講座の説明と事前学習を行います。学習は知人・友人・家族も参加できます(資料を希望する場合は資料代が必要です)。会場は神楽公民館(神楽3の6)です。</p> <p>【4】現地までの交通は、参加人数に応じて手段が変わります。参加者は、傷害保険が適用されます。</p> <p>【5】入学の申し込み・申込金6000円(テキスト代・紀要代・運営経費等)は、新規・継続いずれの場合も毎年必要です。</p> <p>【6】フィールド講座の参加費(交通費等)は、概ね一講座5000円～10000円(修学旅行や特別講座は別途)です。</p> <p>【7】修学旅行と特別講座は、聴講生を募集(参加費は2000円高)します。</p> <p>【8】講座の出欠は、年度始めの講座を除いて一つ前の講座の室内セミナーのときに確定します。</p> <p>【9】参加費の支払いは、室内セミナーの時にお願いします(4日前までのキャンセルは半額返却)。</p> <p>【10】安全管理のため、入学時に健康等に関する問診票の提出をお願いします(使用・管理は厳守)。</p> <p>【11】卒業後も繰り返し入学することができます。</p>				